

## 【表紙】

【提出書類】	有価証券報告書の訂正報告書
【根拠条文】	証券取引法第24条の2第1項
【提出先】	近畿財務局長
【提出日】	平成18年2月9日
【事業年度】	第6期（自平成16年9月1日至平成17年8月31日）
【会社名】	株式会社アイディーユー
【英訳名】	I D U C o .
【代表者の役職氏名】	代表取締役社長 池添 吉則
【本店の所在の場所】	大阪市北区梅田二丁目2番2号
【電話番号】	06-6452-7771（代表）
【事務連絡者氏名】	常務取締役管理本部長 谷口 徹
【最寄りの連絡場所】	大阪市北区梅田二丁目2番2号
【電話番号】	06-6452-7771（代表）
【事務連絡者氏名】	常務取締役管理本部長 谷口 徹
【縦覧に供する場所】	株式会社東京証券取引所 （東京都中央区日本橋兜町2番1号）

### 1【有価証券報告書の訂正報告書の提出理由】

平成17年11月28日に提出いたしました第6期（自平成16年9月1日 至平成17年8月31日）有価証券報告書の記載事項の一部に誤りがありましたので、これを訂正するため有価証券報告書の訂正報告書を提出するものであります。

### 2【訂正事項】

表紙

（提出日）

第一部 企業情報

第5 経理の状況

1 連結財務諸表等

(1) 連結財務諸表

注記事項

（重要な後発事象）

2 財務諸表等

(1) 財務諸表

注記事項

（重要な後発事象）

### 3【訂正箇所】

訂正箇所は\_\_を付して表示しております。

## 【表紙】

### 【提出日】

(訂正前) 平成17年11月29日

(訂正後) 平成17年11月28日

## 第一部【企業情報】

### 第5【経理の状況】

#### 1【連結財務諸表等】

##### (1)【連結財務諸表】

###### 注記事項

###### (重要な後発事象)

当連結会計年度(自平成16年9月1日至平成17年8月31日)

###### (訂正前)

1.(略)

2.当社は、株式会社あおぞら銀行をアレンジャーとするタームアウト・オプション付コミットメント型シンジケートローン契約を下記のとおり締結することを決定いたしました。

###### タームアウト・オプション付コミットメント型シンジケートローンの概要

(1)契約金額 : 総額66億円

(2)契約締結日 : 平成17年11月24日

(3)コミットメント期間 : 1年  
(ターム貸付満了日 平成20年11月28日)

(4)アレンジャー兼エージェント: 株式会社あおぞら銀行

(5)資金使途 : 不動産または不動産の信託譲渡に係る信託受益権の購入資金および当社子会社である株式会社アイディーユービービーへの融資資金

(6)財務制限条項 : 本契約には以下の財務制限条項が付されております。

各決算期末における連結および単体の損益計算書上の経常損益が経常損失とならないこと

各決算期末における連結および単体の貸借対照表における資本の部の金額を、平成17年8月決算期末もしくは直前各決算期末の金額のいずれか高い方の75%以上に維持すること

各決算期末における連結および単体の貸借対照表における有利子負債の金額を自己資本の金額の3倍以内に維持すること

3.~7.(略)

(訂正後)

1. (略)

2. 当社は、株式会社あおぞら銀行をアレンジャーとするタームアウト・オプション付コミットメント型シンジケートローン契約を下記のとおり締結することを決定いたしました。

タームアウト・オプション付コミットメント型シンジケートローンの概要

- (1) 契約金額 : 総額66億円
- (2) 契約締結日 : 平成17年11月24日
- (3) コミットメント期間 : 1年  
(ターム貸付満了日 平成20年11月28日)
- (4) アレンジャー兼エージェント : 株式会社あおぞら銀行
- (5) 資金用途 : 不動産または不動産の信託譲渡に係る信託受益権の購入資金
- (6) 財務制限条項 : 本契約には以下の財務制限条項が付されております。
  - 各決算期末における連結および単体の損益計算書上の経常損益が経常損失と  
ならないこと
  - 各決算期末における連結および単体の貸借対照表における資本の部の金額  
を、平成17年8月決算期末もしくは直前各決算期末の金額のいずれか高い方  
の75%以上に維持すること
  - 各決算期末における連結および単体の貸借対照表における有利子負債の金額  
を自己資本の金額の3倍以内に維持すること

3. ~ 7. (略)

## 2【財務諸表等】

### (1)【財務諸表】

#### 注記事項

#### (重要な後発事象)

当事業年度(自 平成16年9月1日 至 平成17年8月31日)

#### (訂正前)

1.(略)

2.当社は、株式会社あおぞら銀行をアレンジャーとするタームアウト・オプション付コミットメント型シンジケートローン契約を下記のとおり締結することを決定いたしました。

#### タームアウト・オプション付コミットメント型シンジケートローンの概要

- |                   |   |
|-------------------|---|
| (1) 契約金額          | : 総額66億円  |
| (2) 契約締結日         | : 平成17年11月24日   |
| (3) コミットメント期間     | : 1年<br>(ターム貸付満了日 平成20年11月28日)  |
| (4) アレンジャー兼エージェント | : 株式会社あおぞら銀行  |
| (5) 資金使途          | : 不動産または不動産の信託譲渡に係る信託受益権の購入資金および当社子会社である株式会社アイディーユービービーへの融資資金   |
| (6) 財務制限条項        | : 本契約には以下の財務制限条項が付されております。<br>各決算期末における連結および単体の損益計算書上の経常損益が経常損失とならないこと<br>各決算期末における連結および単体の貸借対照表における資本の部の金額を、平成17年8月決算期末もしくは直前各決算期末の金額のいずれが高い方の75%以上に維持すること<br>各決算期末における連結および単体の貸借対照表における有利子負債の金額を自己資本の金額の3倍以内に維持すること |

3.~7.(略)

(訂正後)

1. (略)

2. 当社は、株式会社あおぞら銀行をアレンジャーとするタームアウト・オプション付コミットメント型シンジケートローン契約を下記のとおり締結することを決定いたしました。

タームアウト・オプション付コミットメント型シンジケートローンの概要

- (1) 契約金額 : 総額66億円
- (2) 契約締結日 : 平成17年11月24日
- (3) コミットメント期間 : 1年  
(ターム貸付満了日 平成20年11月28日)
- (4) アレンジャー兼エージェント : 株式会社あおぞら銀行
- (5) 資金用途 : 不動産または不動産の信託譲渡に係る信託受益権の購入資金
- (6) 財務制限条項 : 本契約には以下の財務制限条項が付されております。
  - 各決算期末における連結および単体の損益計算書上の経常損益が経常損失と  
ならないこと
  - 各決算期末における連結および単体の貸借対照表における資本の部の金額  
を、平成17年8月決算期末もしくは直前各決算期末の金額のいずれか高い方  
の75%以上に維持すること
  - 各決算期末における連結および単体の貸借対照表における有利子負債の金額  
を自己資本の金額の3倍以内に維持すること

3. ~ 7. (略)